

17th Asian Games Incheon 2014

日付	2014年9月29日 16:30~18:00		
場所	韓国／仁川	天候	雨
試合	第4戦(準決勝)	通算結果	日本 2勝2敗

Country	RESULT	Country
日本	Full Time 0 - 1	中国
JAPAN	End of Period 0-0 0-0 0-0	CHINA

Start	No.	Name	Card
✓	1	吉川 由華(GK)	
✓	2	坂井 志帆	
✓	3	眞鍋 敬子	G25
6	4	野村 香奈	
✓	5	中川未由希(C)	
8	6	大田 昭子	
✓	7	大塚 志穂	
✓	8	小野 真由美	
✓	9	及川 菜	
✓	10	新井麻月	
✓	11	柴田 あかね	
✓	12	三橋 亜記	
✓	15	西村 綾加	
6	16	永井 友理	
10	17	永井 葉月	
8	20	笠原 佳乃	
監督		柳 承辰	
UMPIRE		Delforge Laurine(BEL)	

Start	No.	Name	Card
✓	1	Li Dongxiao(GK)	
✓	2	Wang Mengyu	
✓	3	Huang Ting	
✓	5	Xu Xiaoxu	G18
✓	6	De Jiaojiao	
✓	7	Cui Qiuxia(C)	
22	8	Wu Mengrong	
36	9	Xi Xiayun	
✓	10	Peng Yang	
✓	11	Liang Meiyu	
✓	12	Wang Na	
✓	17	Li Hongxia	
14	19	Zhang Xiaoxue	
✓	20	Sun Xiao	
9	21	Zhao Yudiao	
55	22	Song QingLing	
監督		You Baodong	
UMPIRE		Kang Hyun Young(KOR)	

Country	Min	Name	Action	Score
CHN	57	Wang Mengyu	PC	0-1

Country	Min	Name	Action	Score

第17回仁川アジア競技大会の準決勝は世界ランキング5位の中国との対戦である。

(1.2クォーター)

日本のセンターパスにより試合は開始された。日本はまずDFラインでボールを回し、相手のプレスの出方をチェックしながら中盤での相手特有のカウンターをさせないようゲームコントロールをする一方、相手陣内の深い位置で動くFWに合わせるパスのタイミングを図る。しばらくは中盤での攻防が続いた。2クォーターに入り、17分、右サイドから大きくサイドチェンジをした日本は、野村がドリブルで持ち込み、ゴール前へとクロスボールを放つが、相手DFに阻まれる。その後はなかなかサークルエントリーが出来ず、両者共にシュート・PCが一本もなく無得点のまま前半を折り返した。

(3.4クォーター)

後半戦に入り、お互いに攻撃の数が増える。34分、日本は左サイドから大塚と新井がパスで上手く抜け出し、サークル内でリードした三橋に繋げ、リバースタッチで角度を変え、ゴール前へ流すが相手DFにクリアされ得点とはならず。そして、試合が動いたのは67分。自陣でのアウトレットのパスが読まれ、一瞬の隙に相手のFWにプレッシャーを受けてサークル内へと持ち込まれ、中国にPCを奪われる。Wang Mengyuにドラッグシュートを左上に決められ、失点。日本は残りわずかな時間帯で必死に相手陣内へ攻め込もうとするがチャンスを作ることが出来ず、0-1で試合は終了。大きなミスもなくゲームコントロールが出来たが、最後に集中がきれ、シュート1本で1失点し、日本は決勝進出を逃した。もう一方の準決勝は韓国が3-1でインドを破ったため、日本は3位決定戦でインドと対戦することとなった。

	日本	0	シュート数	0	中国
		0	PC数	1 / 1	

次戦(3位決定戦) 10月1日(水) 16:30 ~ 日本 対 インド

記載責任者: マネージャー 前田夏希
 技術スタッフ 沼尾健一
 校閲: 女子監督 柳 承辰